

令和5年度 公開臨海実習 実施要項

1. 授業科目 公開臨海実習 2単位 (大学院、学部) 担当 清本正人
2. 実施場所 お茶の水女子大学湾岸生物教育研究所 (千葉県館山市香11)
3. 実施期間 令和6年3月13日(水)～3月17日(日)
4. 対象学生 国立・公立・私立大学の自然科学系に所属する大学院生
国立・公立・私立大学の生物学関連学科に所属する学部学生
5. 定員 20人
6. 担当教員 清本正人、和田祐子 (お茶の水女子大学湾岸生物教育研究所)
並河洋、中江雅典 (国立科学博物館動物研究部)
櫛田優花 (立正大学)、山崎博史 (九州大学)、雨宮昭南 (東京大学)
7. 実習内容
海の自然史学的研究 (国立科学博物館と共催)
沿岸に生息する海産動物に焦点を当て、形態や発生の観察等を通して、生物多様性の実体を解明する手法を学びます。
 - ・多様な環境 (岩礁、砂泥底、海中など) に生息する海産動物の採集法
 - ・自然史博物館の活動、研究用標本の作製や保存法
 - ・新口動物の比較形態学 --- 棘皮動物、頭索動物 (ナメクジウオ)
 - ・海産動物の生活史 --- ウニをモデルに幼生から五放射体制の成体へ
 - ・刺胞動物八放サンゴ類 (ソフトコーラル) の系統分類
 - ・メイオベントス (小型底生動物) の多様性と系統分類
 - ・魚類の系統分類学と形態学
 - ・相模湾の深海性生物 --- 特にフクロウニ、ガラス海綿、および、ウミユリ類について (講義)
(初日は13時30分集合、最終日は昼食後に解散)
8. 参加費用 滞在費用は食事込みで1日2,000円程度
9. E-mailによる受講の希望理由の提出
受講申込み時に文書の申込みとは別途、願書に記載したE-mailアドレスから、学生本人がkiyomoto.masato@ocha.ac.jp へ受講の希望理由 (500字程度) を送って下さい。
10. 申込期限 令和5年12月4日(月) (必着)
11. 受講の可否
決定後、ただちに受講希望者本人へE-mailで連絡します。また、所属大学宛に郵送で連絡します。
12. 問合せ先
 - 実習に関して
お茶の水女子大学湾岸生物教育研究所
Tel: 0470-29-0838 Fax: 0470-20-9011
E-mail: kiyomoto.masato@ocha.ac.jp Web Site: <http://www.cf.ocha.ac.jp/marine/index.html>
 - 手続きに関して
お茶の水女子大学学務課
Tel: 03-5978-2723 Fax: 03-5978-5893 E-mail: kyomu@cc.ocha.ac.jp
13. 注意事項
 - (1) 所属大学の単位として認定されるかは、所属大学の学務・教務担当係に確認して下さい。
 - (2) 受講の申込み (必要書類の提出等) は、所属大学の学務・教務担当係を通じて行って下さい。ただし、E-mailによる受講の希望理由の提出は、受講生本人が申込時に行って下さい。
 - (3) 新型コロナウイルス感染症の状況によっては、受講学生は在宅のまま、実験器具と材料を送付し、オンラインでの授業指導にて実施します。